

**LPIS** 自動式低圧樹脂注入工法

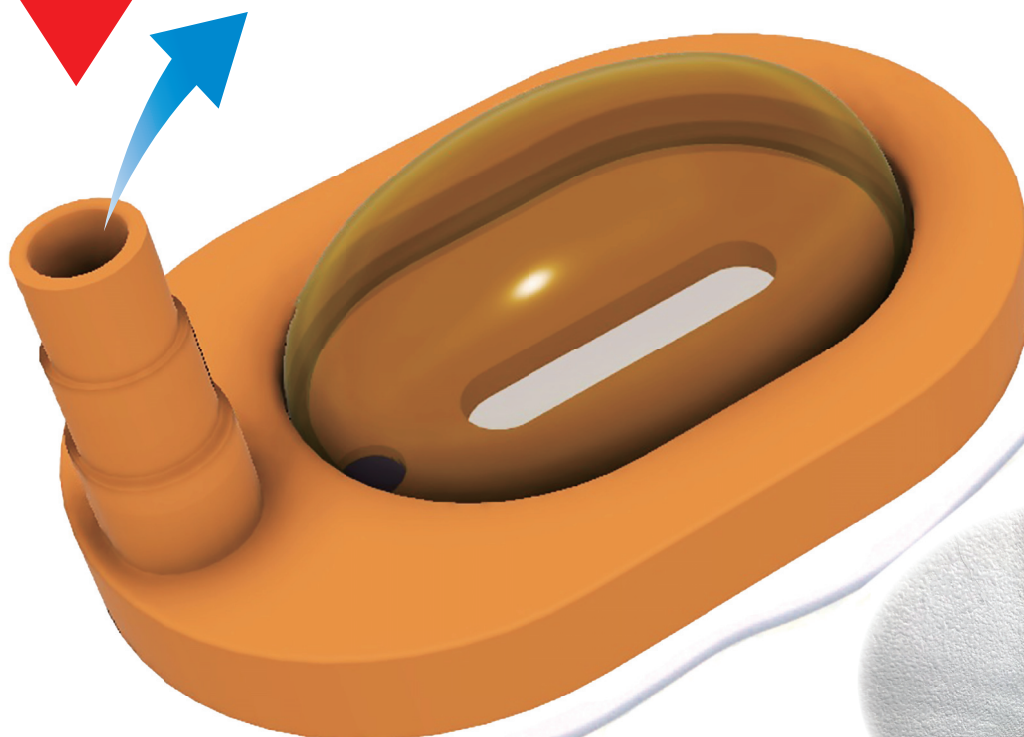
# エアロプレート工法

コンクリート構造物のひび割れ補修工法

**新機構**

注入口の段差により  
樹脂残量の確認が可能です

< 実用新案登録第3216439号 >



## エアロプレート工法とは

コンクリートのひび割れ補修に、Uカットシールに代わる簡便な自動式低圧樹脂注入工法を提供します。下地コンクリートを痛めず、施工が容易で経済的です。

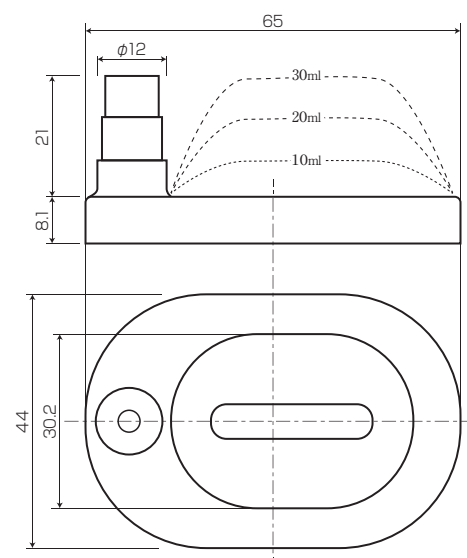
### 【特徴】

- ☑ 毛細ひび割れまで注入できる
- ☑ 壁や床からの出寸法が小さく、ゴンドラ作業も容易
- ☑ 長穴型の吐出口でひび割れに沿って注入可能
- ☑ シールが簡単で樹脂漏れが少ない
- ☑ 高い施工効率と経済性

### 【用途】

- ☑ RC外壁の注入工事
- ☑ 屋上防水の注入工事
- ☑ 床版ひび割れの補修工事
- ☑ 鉄筋のサビに起因するひび割れの補修工事
- ☑ コンクリートの沈降ひび割れの補修工事

【寸法図】



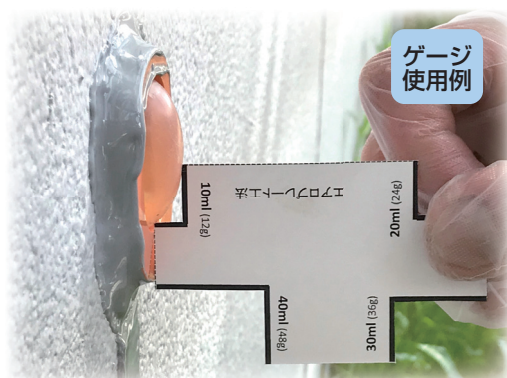
## 新機構

<実用新案登録第3216439号>

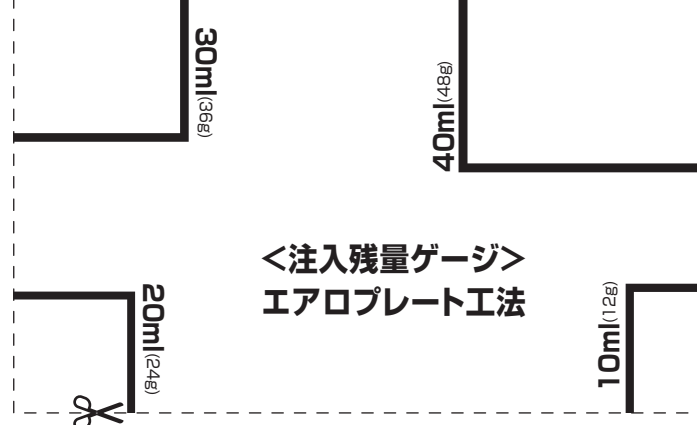
### 【注入口残量目盛り】

注入口の段差とシリコンゴムのふくらみを比べることで、樹脂残量の大きな確認が可能です。

1番下の段差が10ml、中間が20ml、上端が30mlの目安となります。



ゲージ  
使用例



＜注入残量ゲージ＞  
エアロプレート工法

注入残量ゲージもご用意しております。  
必要に応じて切り取ってご使用ください。

## ● ひび割れ補修施工手順

### 1. 事前調査

ひび割れの位置、幅、深さを確認する

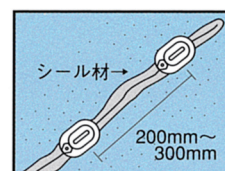


### 2. 下地処理

ひび割れの部分とエアロプレート取り付け部を清掃する。

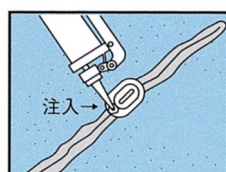
### 3. エアロプレート貼付け及びひび割れ目止め

200mm～300mm間隔にパテシールを塗付けたエアロプレートを貼付け、ひび割れ表面とプレートの周りを目止めする。



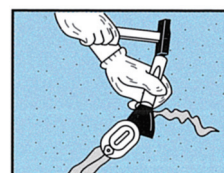
### 4. 注入剤充填

混合した注入剤をグリスガン等に充填し、プレートの注入口より注入する。



### 5. シール材撤去及び仕上げ

注入剤が硬化後、プレートを皮すきやサンダー等で除去し、表面を仕上げる



## ● 使用材料

|      | 製品名           | 工法材料名                                                   | 荷姿                |
|------|---------------|---------------------------------------------------------|-------------------|
| 注入器具 | エアロプレート       | 自動低圧樹脂注入工法                                              | 50ケ/小箱<br>300ケ/大箱 |
| 注入材  | エポキシ樹脂        | 低粘度エポキシ樹脂 (JIS A 6024適合品)<br>低揺変性エポキシ樹脂 (JIS A 6024適合品) | 市販品               |
| シール材 | 目止め用シール材      | 特殊ゴム性剥離シール                                              |                   |
|      | プレート接着用パテシール材 | 速硬2液エポキシ樹脂接着剤                                           |                   |



**RENOTEC**  
株式会社リノテック

〒464-0003 名古屋市中種区新西2-3-6  
TEL.052-774-6621 FAX.052-774-6627  
<http://www.renotec.co.jp>



施工店

2018042000